

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	2	選択
担当教員			
下山 寿子			
C (商学部)	T (教職科目)	ED (教育)	

授業のねらい (概要)	<p>下山寿子 (単独) 教育の基礎的理解に関する科目 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (1) 講義及び課題についてのグループ協議・ディスカッション・演習・発表等により授業を進める。 (2) 生徒理解のために生徒の心身の発達及び学習の過程や障がいのある生徒の心身の発達及び学習の過程に関する心理・発達の知識を身につけることを目的とする。 [テーマ] 「教員に必要な学習と発達の理論とは何か。障がいのある生徒を理解するということはどういうことか。」</p>
授業計画	<p>第1回 【遠隔】オリエンテーション 授業目標・進め方・シラバス説明・成績評価の方法 予習 (時間) : シラバスを読む。(30) 復習 (時間) : シラバスを読み、授業目標、進め方、成績評価の方法等を確認する。(30)</p> <p>第2回 【遠隔】発達 (1) 発達の原理とその意義の理解・発達曲線・発達加速現象 (身体の発達を含む) 予習 (時間) : 教科書第1章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書1~6頁、10~14頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第3回 【遠隔】発達 (2) 発達の規定要因・遺伝か環境か 予習 (時間) : 教科書第2章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書1~6頁、10~14頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第4回 【遠隔】発達 (3) 各発達段階の特徴・ピアジェの認知発達 予習 (時間) : 教科書第3~5章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(210) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書17~27頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第5回 発達 (4) 発達課題・人格理論とエリクソンの心理社会的発達理論 予習 (時間) : 教科書第6章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書15~17頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第6回 発達 (5) 運動発達、言語発達、認知発達、社会性・道徳性の発達 予習 (時間) : 教科書第3~5章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。「発達」に関する小テストの準備をする。(150) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、を中心に授業内容を復習する。「発達」に関する小テストの見直しをする。(120)</p> <p>第7回 【課題】学習 (1) 「学習」の定義・行動主義的学習理論・ヴィゴツキーの発達の最近接領域 予習 (時間) : 教科書第7章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書32~37頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第8回 学習 (2) 動機づけ・学習意欲・学習のプロセス 予習 (時間) : 教科書第9章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書38~41頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p> <p>第9回 学習 (3) 記憶・思考・効果的学習条件 予習 (時間) : 教科書第8章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。「学習」に関する小テストの準備をする。(150) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書42~48頁を中心に授業内容を復習する。「学習」に関する小テストの見直しをする。(120)</p> <p>第10回 【課題】学習指導・支援の心理学 (1) 学習指導法と主体的な学習活動指導法 予習 (時間) : 教科書第14~15章及び配付資料を読む。 レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。(120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料、また教科書171~187頁を中心に授業内容を復習する。(120)</p>

	<p>第11回 学習指導・支援の心理学（2） 個に応じた指導 予習（時間）：教科書第14～15章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。「適応と障がいの理解」に関する小テストの準備をする。（150） 復習（時間）：授業ノートや配付資料、また教科書68～85頁を中心に授業内容を復習する。「学習指導・支援」に関する小テストの見直しをする。（120）</p> <p>第12回 主体的な集団づくりの在り方 学級集団の特徴と発達過程 予習（時間）：教科書第12章を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。「集団心理」に関する小テストの準備をする。（150） 復習（時間）：授業ノートや配付資料、また教科書128～140頁を中心に授業内容を復習する。「集団心理」に関する小テストの見直しをする。（120）</p> <p>第13回 【課題】教育・学習評価（1） 評価の意義と目的とその方法 予習（時間）：教科書第10・11章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。（150） 復習（時間）：授業ノートや配付資料、また教科書を中心に授業内容を復習する。（120）</p> <p>第14回 教育・学習評価（2） 診断的評価・形成的評価・総括的評価等 予習（時間）：教科書第10・13章及び配付資料を読む。レポーターは、担当箇所の発表の準備をし、他の受講生は、当該箇所を読む。「教育評価」に関する小テストの準備をする。（150） 復習（時間）：授業ノートや配付資料、また教科書87～104頁を中心に授業内容を復習する。「教育評価」に関する小テストの見直しをする。（120）</p> <p>第15回 全体のまとめ 生徒を心理・発達論を踏まえた学習の支援を理解するとはどういうことかについての考察 予習（時間）：講義内容をふりかえり、疑問点等についてまとめる。最終レポートの準備をする。（240）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>商学部</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力 3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力
到達目標	<p>（1）発達、（2）学習、（3）適応と障がいの理解、（4）集団心理、（5）個人差、（6）教育評価、それぞれを理解し、概要及び要点を説明できる。（7）生徒理解のあり方について自分なりの考えを持つことができる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>提出課題等については、添削等行い指導・助言し必要に応じて返却する。</p>
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教職を目指す学生としての自覚をもち、積極的な授業参加が求められる。 ・基本的には講義形式を中心とするが、テーマにおいてはグループ活動やマイクロティーチングなどを導入する場合もある。 ・プリント教材を多く用いるので当該科目独自のファイルを作成すること。 ・新聞や雑誌、TV等での教育関係記事や番組に留意すること。 ・シラバスや配付資料を読み、予習・復習を行うこと。
成績評価の方法・基準	<p>到達目標に掲げた項目を身に付けたかどうかについて、試験やレポートを通じて確認する。また最後のまとめにかかわる試験あるいはレポートによって総合評価を行う。最終レポート(定期試験として)80%、小テスト・授業内レポート5%、宿題・授業外レポート15%。</p>
教科書	<p>書名：教育心理学 著者名：吉田武男 出版社：ミネルヴァ書房 価格：2420円 書名：高等学校学習指導要領（平成30年3月） 出版社：文部科学省</p>
参考書・教材	<p>【参考書】書名：学びの心理学 著者名：秋田喜代美 出版社：左右社 価格：1728円【教材】各年度の「検証・教育実習」と「省察集」を常に携帯すること。</p>
備考	<p>講義科目／実務家教員による授業 2020年度は、7、10、13回を課題研究として学修する。第7回「『発達する』とはどういうことか」、第10回「『学習する』とはどういうことか」、第13回「『適応する』とはどういうことか」についてそれぞれ具体的なテーマを設定し、資料等を調査し文章を作成し、レポート形式で提出すること。800～1200字程度をめどとする。第7、10、13回のそれぞれにおいて、全体で330分の学修を想定している。「定期試験」は「最終レポート」である。実施方法の詳細と評価規準は第1回授業において概要を授業等において告知する。</p>
教員との連絡方法	<p>オフィスアワー</p>